

こども消費生活サポーター活動スタート

任命式を開催しました ～

2024. 6.15(土)

藤枝市生涯学習センター

『こども消費生活サポーターは、
「つくり手」(生産者)と「つかい手」(消費者)をつなぎます』

6月15日、公募により募集した小学4年生から6年生の「こども消費生活サポーター」に、市民協働部長から任命書を交付しました。この活動は、こども消費生活サポーターがSDGsを学ぶ活動を通じて人・社会・地域・環境に配慮したエシカル消費への理解を深め、持続可能な社会を担う人材づくりを目指すものです。

今年度は昨年度の応募人数を大幅に超え、14名の小学生がサポーターに任命されました。

任命された子どもたちからは、「SDGsのことをもっと学んで、自分に何ができるか知りたい。」や「生産者の思いや苦勞を知って、どうやって商品を選んだらいいかを考えるきっかけにしたい。」など、今後の活動への抱負が語られました。

任命式の後は、バケツ稲の苗の植替えを行いました。サポーターが自宅でお米の稲を栽培し、生産者のものづくりへの思いへの理解を深めていきます。

今後、14名のサポーターたちは、ローカルSDGsに資する取り組みを行う事業者や生産者等を訪問、調査し、学んだことをホームページなどで広く発信する等、様々な活動を行っていきます。

<次回の活動予定>

第1回 事業者訪問

7月30日(火) 午前9時30分～12時00分 ア・テ・スエ!(若王子)

※訪問後、市役所にて意見交換会を実施。



12 つくる責任
つかう責任



こくさいもくよう
国際目標SDGs

12 6Rを推進し、
廃棄物を
削減する

ふじえだぼん
藤枝版ローカルSDGs

藤枝市 市民協働部 消費生活センター TEL054-643-3345